

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2021年4月4日 NO.1092

きらとみひこ
吉良富彦 です

事務所 新屋敷事務所 823-5878
 事務所 薊野事務所 846-2046
 事務所 県議会控室 823-9524

コロナで対面授業少なく孤独 バイト代わずか1.5万円

学生支援拡充をと 大学生が議会要請

岡田はるか民主青年同盟高知県委員長とボランティアとして支援活動を行っている県内大学生が学生支援拡充を求めて、私たち党県議団を訪れました



た。

同委員会は昨年5月から、高知市や南国市、土佐市など県内6か所で大学生や看護学生への食糧支援を行っており、支援を受けた人数はのべ3千人を超えています。聞き取りに回答した233名の学生から、親からの仕送りの途絶え、10万円あったアルバイト代がコロナで減り1.5万円に、貯金が減って不安等々の経済的に追い詰められている実態が述べられ、「県としての支援策を」と要請を受けました。

重すぎる学費負担 64%の大学生が回答

満額払うのは納得がいかない、学費負担の重さをととても感じる・少し感じるが、合わせ64%に上ることを示し、県と国は学費値下げを行うべきだと訴えました。

民青同盟と学生らは県議会全ての会派への要請も行い、県庁記者室で記者会見も行い支援の実現を訴えました。

新年度はもうすぐ、実現に向け力を合わせます。

●対面授業がほとんどなく孤独を感じる、大学の施設なども殆ど利用できないのに、学費を



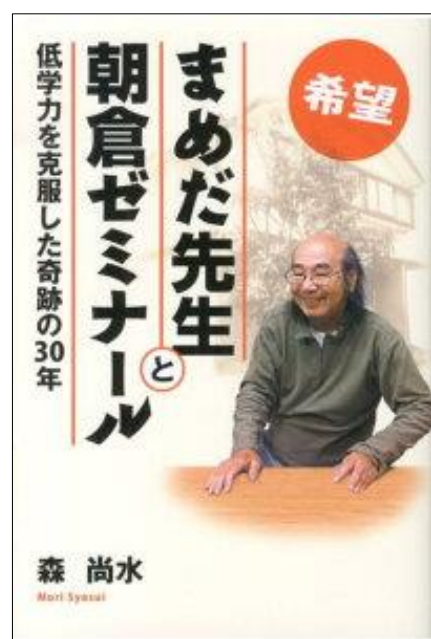
キラリン にゃんでも通信

花好きだった森さん あなたは桜の花と共に散って逝かれるのですね。願わくは花の下にて春死なれんその如月の望月の頃—
ご冥福をお祈りします。

子どもたちと作り上げた私の授業実践が、NHK教育TVの番組となり全国放送されたのも、森さんがNHKに推薦してくれたことがきっかけでした。

★告別式はしないとお聞きし、ご自宅にお別れに伺いました。青年教師時代の仲間がそれぞれに訪れてきて、むかし話に花が咲きました。

私が教師なりたての頃、私と同期採用の仲間と共に殆ど毎日の様に教育会館やムトーで授業実践を学びあい、私の教育実践に大きなインパクトを与えてくれました。



★まめだ先生と子どもたちに慕われ、家庭・地域塾を起こした森尚水先生が3月26日お亡くなりになりました。享年74。